

説明・記載例 (調停申立書・原状回復費用)

- ①提出先の裁判所名を記載してください。
- ②調停事項の価額及び手数料額は相手方に請求する内容によって決まります。

申立人や相手方が法人の場合には、法人の本店所在地、法人名、代表者の資格、氏名を記載してください。

【例】

〇〇市〇〇町〇〇番地
申立人 〇〇株式会社
同代表者代表取締役 〇〇〇〇
〇〇市〇〇町〇〇番地
相手方 〇〇株式会社
同代表者代表取締役 〇〇〇〇

申立書とともに提出する書類の名称を記載してください。
ここに例示されているような書類があれば該当する□をレ点でチェックして、その他の書類があれば空欄の□をレ点でチェックして書類の名称を記載してください。

調 停 申 立 書

令和 ● 年 ● 月 ● 日

●● 簡易裁判所 御中

事件名 原状回復費用 請求調停申立事件

調停事項の価額 金 ●●●● 円

手数料額 金 ●●●● 円

〒 ●●●●-●●●●

住所(送達場所) ●● 県 ●● 市 ●● 町 ●● 番 ●● 号

申 立 人 甲 野 太 郎

電 話 ●●●●-●●●●-●●●●

FAX ●●●●-●●●●-●●●●

〒 ●●●●-●●●●

住 所 ●● 県 ●● 市 ●● 町 ●● 番 ●● 号

相 手 方 乙 野 次 郎

添付書類

☒ 賃貸借契約書 ☐ 重要事項説明書 ☐ 見積書 ☐ 請求書

☐ 領収書 ☐ 本件建物の写真 ☐ 本件建物の間取図

【留意事項】
申立書は、裁判所用と相手方用として、正本、副本の2部を提出してください。
相手方が複数の場合は、相手方の数+1となります。

申立書の作成日を記載してください。

- ◎調停を起こす方(申立人)の住所、氏名、電話番号、FAX番号を記載してください。
- ◎印鑑は、認印(スタンプ式不可、法人の場合なるべく代表者印)でも結構です。
押印は朱肉をご使用ください。
- ◎申立人複数名が1通の申立書で調停を申し立てる場合は、この欄をさらに書き加えてください。
- ◎裁判所からの書類を住所以外に宛てて送って欲しい場合には、「(送達場所)」の記載を削除し、別途、送達場所等の届出を行ってください。

調停を起こす相手方の住所、氏名を記載してください。相手方が複数名いる場合は、この欄をさらに書き加えてください。

説明・記載例
(調停申立書・原状回復費用)

「申立ての趣旨」には、あなたが調停
手続で、どのような解決を求めるのか
その結論を簡潔に書いてください。

相手方に請求する金額を書いて
ください。

遅延損害金の支払を求める場合
には、この□をレ点でチェックして、
いつからの遅延損害金の支払を
求めるのかと、その率を書いてく
ださい。

申 立 て の 趣 旨

1 相手方は、申立人に対し、次の金員を支払う。

☒ 金 ●●●● 円

☒ 【☒上記の金額／☐上記の金額のうち金 円 】に対する令和 ● 年
● 月 ● 日から支払済みまで年 ● %の割合による金員

との調停を求める。

説明・記載例 (調停申立書・原状回復費用)

相手方と結んだ契約の内容や実情等を書いてください。

相手方の言い分や、この紛争について他に参考になることを書いてください。

紛争の要点

- 1 申立人は、相手方との間で、令和 ● 年 ● 月 ● 日、下記建物（以下「本件建物」という。）を、賃料月額 ●●●● 円、期間【☒を ● 年として、／☐を定めず、】賃貸する合意をし、令和 ● 年 ● 月 ● 日、本件建物を相手方に引き渡した。

記

所在 ●●県●●市●町●丁目●番地

構造 鉄筋コンクリート造 ●階建

名称 ●●マンション ●●号室

- 2 上記賃貸借契約は、令和 ● 年 ● 月 ● 日終了した。
- 3 相手方は、令和 ● 年 ● 月 ● 日、本件建物を明け渡した。
- 4 相手方は、上記賃貸借期間中、別紙のとおり、本件建物に損傷を生じさせた。その補修費用は、合計 ●●●● 円である。
- 5 相手方は、上記 4 の補修費用について、【☒全部支払っていない／☐内金 ● 円を支払った】。

(その他の参考事項は以下のとおり)

「紛争の要点」には、あなたと相手方との間で、紛争となっている内容を、具体的かつ簡潔に書いてください。
どのような事実経過があったのか、その結果、法律的にどのような解決を求めるのかを書いてください。

説明・記載例
(調停申立書・原状回復費用)

具体的な損傷内容を記載してください。

別紙

	損傷箇所	損傷状況・補修内容	補修費用
1	●●●●	●●●●●●●	●●●●
2			
3			
4			
5			